

創価大学学部 English Medium Program

転入学・編入学試験(書類選考) 募集要項(2024年度選考)

1. 学部・学科と募集人員

以下の学科の **2年次** への転入学・編入学を募集する。

学 部	学 科	募 集 定 員
経 済 学 部	経 済 学 科 Soka University Courses for Comprehensive Economic Education (SUCCEED)	各学科とも 若干名※1
文 学 部	人 間 学 科 Arts, Knowledge AnD English Major for International Arena (AKADEMIA)	

2024年9月転入学又は編入学 (2023年度の制度、カリキュラムが準用される。)

※1 経済学部では、経済数学や統計学が必修となっている。そのために入学審査では各国の統一試験または高校の成績証明書に関する IERF detail report のうち、数学の成績を重んじる。また、経済学部では書類審査と共に オンラインによる面接 を行う。

2. 入試日程

出 願 期 間：2024年3月15日(金)～2024年4月15日(月)(必着) ※日本時間

経済学部のオンライン面接：4月24日(水)～5月2日(木)に実施

合 格 発 表：2024年5月27日(月)

3. 選考方法

提出された書類にて選考する。選考にあたっては、本学2年次への転入学・編入学に相当するか否かも併せて審査する。

審査に当たっては、以下の点について行う。また、審査に必要な場合、出願書類以外の資料の提出を求める場合がある。

- ・ これまでに在籍した高等教育機関が、日本の大学等高等教育機関に相当するか否か
- ・ 高等教育機関における成績及び高等教育機関入学までの成績からみて、本学各学部への転入学・編入が可能と判断できるか否か
- ・ これまで高等教育機関において学修した各科目について、本学における相当科目の所定単位に相当する単位等を修得したと判断できるか否か

4. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- 1 本学以外の大学(外国の大学を含む)に1学年以上在籍し、相当の単位を修得した者又は入学時まで修得見込みの者
- 2 短期大学及び高等専門学校(外国におけるこれらと同等の高等教育機関を含む)を卒業した者又は入学時まで卒業見込みの者
- 3 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たす課程を修了した者又は入学時まで修了見込みの者
- 4 高等学校専攻科(文部科学大臣が定める基準を満たすもの)修了した者又は入学時

でに修了見込みの者

注(1) 1の「相当の単位数」とは、本学における24単位程度とし、講義科目については、1単位につき15時間の授業を標準とする。

※外国の大学のうち、2年次修了時等、学士学位取得以前に修了免状が発行されるものにあつては、これに在籍した期間が2学年未満の場合、成績証明書等により履修科目を確認し、通常の4年制大学と同程度の学術性が認められない場合には出願資格なしとして出願書類と検定料を返却する。

(2) 2の「外国におけるこれらと同等の高等教育機関」は、高等学校卒業又は学校教育12年の課程を修了したことを入学要件とする教育機関とする。

(3) 転入学・編入学者が他の大学等の教育機関で修得した既修得単位については、転入学・編入学後にあらためて単位認定を行う。その際、既修得単位を本学ですべて認定する保証はない。単位認定の結果によっては、卒業までに3年を超える期間を要することがある。

5. 出願条件

出願に当たっては、以下の1及び2の条件を満たすこと。

1 英語能力

TOEFL iBT61以上または、IELTS (アカデミック・モジュール) 5.5以上のいずれかの証明書を提出できること。または、アイルランド・アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・ニュージーランドのいずれかの国において中等教育6年を英語で受け、その成績証明書が提出できること。

2 統一試験または高校の成績証明書

- 各国で行われている大学進学のための統一試験を受験し、その成績証明書を提出できること。提出できない場合は、SAT または ACT を受験し、その成績証明書を提出すること。SAT または ACT の受験が難しい場合は、統一試験の成績証明書に代えて、高校の成績証明書に関する IERF Detail Report を提出することができる。

(※IERF Detail Report の詳細は後述の「6. 出願書類⑨」を参照)

- 日本の学校教育法に基づく高等学校に在学した期間が1年以上ある者は、その高等学校の調査書(学校長が作成し、厳封したもの)を提出すること。

(参考) 大学入試を主な目的として行われる各国の統一試験の例

国・地域	試験名
アメリカ	SAT (Scholastic Assessment Test Reasoning Test) - DI Code: 7553 https://collegereadiness.collegeboard.org/sat ※SAT の Essay の提出は自由 The ACT Test (American College Testing) - ACT college code: 2871 https://global.act.org/content/global/en.html
イギリス	GCE (General Certificate of Education) A Level

韓国	大学修学能力試験
中国	全国大学統一考試
香港	HKALE (Hong Kong Advanced Level Examination) HKDSE (Hong Kong Diploma of Secondary Education)
台湾	大学学科能力測驗
フランス	Baccalaureate
ドイツ	Abitur
オーストラリア	ニューサウスウェールズ州：Higher School Certificate (HSC) ビクトリア州：Victorian Certificate of Education (VCE) クイーンズランド州：Queensland Certificate of Education (QCE) 西オーストラリア州：Western Australian Certificate of Education (WACE) 南オーストラリア州：South Australian Certificate of Education (SACE)
シンガポール	GCE (General Certificate of Education) A Level
マレーシア	STPM (Sijil Tinggi Persekolahan Malaysia) A Level GCE (General Certificate of Education) A Level 馬來西亞華文獨立中學高中統一考試 (Unified Examination, Senior Middle Level)
インドネシア	SBMPTN (Seleksi Bersama Masuk Perguruan Tinggi Negeri) 2022年まで SNBT (Seleksi Nasional Berdasarkan Tes) 2023年より
タイ	国立大学共通入学試験
国際バカロレア	IB 最終試験成績証明書
ブラジル	Exame Nacional do Ensino Médio
西アフリカ	WAEC (West African Examinations Council)

6. 出願書類

出願にあたっては、以下の WEB 出願ページから入力

英語ページ : <https://soka.campus-p.jp/en/>

1. 以下の内容をよく確認し、表の「出願書類一覧」の書類を準備すること。
2. 全ての書類は英語で作成すること。提出書類がその他の言語の場合は、英語の翻訳を必ず添付すること。
3. 提出する必要の無い書類は同封しないこと。
4. 本学からメールを送る場合がある。本学の「no-reply@soka.campus-p.jp」のアドレスからメールを受け取れるよう、受信ドメイン設定をすること。
5. 一度提出した書類(卒業証明書・成績証明書等)は、返却しない。ただし、一度しか発行されない証明書の原本について、本人の申し出があった場合に限り原本を確認したあと返却する。そのコピーを添えて、返却を希望する書類と返送先住所、電話番号を記載した書面を同封すること（封筒及び切手類は不要）。
6. 出願書類の郵送時の紛失などについて、本学では一切責任を負いかねるため、EMS や書留郵便などで送付すること。提出する必要の無い書類は同封しないこと。
7. 出願期間内に出願書類一式を WEB 出願ページにアップロードした後、簡易書留郵便または国際宅配業者を利用して国際課入試係へ送付すること。出願締切日直前に送付する場合は、「簡易書留郵便・速達扱い」や「国際スピード郵便(EMS 等)」等を利用

- 用すること。
8. 出願書類の到着確認は、各自で郵便局引受番号または国際宅配便の追跡番号等で確認すること。※本学で書類の到着連絡はいたしません。WEB出願システムの「マイページ」上でも、到着確認を行うことができる。ただし到着状況が反映されるまで到着後数日を要する場合がある。
 9. 出願書類の本学国際課窓口への持ち込みは、一切受け付けない。
 10. 出願期間締切後に到着した出願書類は、いかなる理由でも受け付けない。郵便・宅配便のトラブルで書類の未着や遅配が発生した場合でも、本学では一切責任を負わない。
 11. 書類の不備に関して、本学から連絡をすることはないため、書類の不備がないよう提出書類一覧をよく確認すること。郵送の際は同封書類をもう一度確認すること。

**※提出書類は、WEB出願ページにアップロードしてから、
創価大学へ郵送すること。**

提出書類	作成に当たっての注意事項	提出方法
①入学願書	第1希望のみ出願することができる。	WEBから入力
②「出願理由および学習計画」	・出願する学科の「出願理由および学習計画」を作成すること。 ※「出願理由および学習計画」の記入に当たっては、本学のホームページなどで各学科の教育内容、授業科目等をよく確認すること。	WEBから入力
③顔写真	 <p>最近3か月以内に撮影した顔写真 (タテ4cm×ヨコ3cm)。 ※上半身、無帽・無背景のもの。 ※WEBからアップロードしたものとは別に2枚提出すること。 ※写真裏面には氏名を記入すること。</p> <p style="text-align: center;">4cm 3cm</p>	原本2枚を郵送
④大学等の在籍経歴の証明書	在籍した大学その他高等教育機関の卒業証明書、または、その機関の在籍期間を証明する書類。	WEBにアップロードした後、原本を郵送
⑤大学等の成績証明書	在籍した大学その他高等教育機関が発行した、成績を証明する書類。	WEBにアップロードした後、原本を郵送
⑥取得した単位の基準となる資料	在籍した大学その他高等教育機関の卒業に必要な総単位数又は課程の卒業に必要な科目の全体を示す資料。各科目の単位数と授業時間数が分かる資料。	WEBにアップロードした後、原本を郵送
⑦推薦書 (指定用紙)	出身大学または出身短期大学等の教員など、出願者の授業を直接受け持った方に記入を依頼すること。厳封すること。	※用紙はWebsiteからダウンロードしてください。
⑧各国統一試験成績証明書	各国で行われている大学進学のための統一試験の成績を提出すること。「5. 出願条件」の欄を参照	WEBにアップロードした後、原本を郵送

⑨ IERF Detail Report	<p>各国の統一試験の成績表、SAT または ACT の成績表を提出できない場合に、統一試験の成績証明書に代えて、高校の成績証明書に関する IERF Detail Report を提出すること。IERF での Detail Report の発行手続きは出願者本人が自らの責任で行うこと。</p> <p>発行に時間を要するため出願期間に間に合うよう余裕をもって申請すること。なお、IERF の申請時には、IERF に提出する前に本学に提出すべき出願書類の公的コピーをとり、出願期間内にそのコピーを本学まで必ずご提出ください。「5. 出願条件」の欄を参照</p> <p>※その他の成績評価機関の証明書をすでに入手している場合は、国際課に相談のこと。</p> <p>※書類を提出される際に、本学のコードを入力すること。</p> <p>・ IERF http://www.ierf.org/ Applicant Information の Contact Information に「Soka University (Japan)」の情報を入力すること。</p> <div data-bbox="485 663 1158 831" style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>How did you hear about us? *</p> <p>Educational Institution ▼</p> <p>Please select from the list below:</p> <p>Soka University (Japan) ▼</p> </div>	<p>電子版 (EvalDirect)</p> <p>Educational Institution: Soka University (Japan)</p>
⑩ 高校成績証明書	<p>全学年の成績を証明するもの。</p> <p>※出身高校に依頼して作成すること。証明書の発行が出来ない場合は、成績通知書の原本を提出すること。なお、IERF での Detail Report の発行手続きのために原本の提出が遅れる場合は、その旨申し出ること。</p>	<p>WEB にアップロードした後、原本を郵送</p>
⑪ 英語能力証明書	<p>詳細は前述の「5. 出願条件」の欄を参照</p>	<p>WEB にアップロードした後、原本を郵送</p>
⑫ 検定料支払確認書類	<p>WEB 出願システムにて出願時に、検定料 20,000 円をクレジットカードにて支払うこと。 (詳細は、後述「7. 検定料」を参照)。</p>	<p>—</p>
⑬ 経費支弁書 (指定用紙)	<p>入学後の学費や生活費について、支弁の裏付けとなる書類（銀行残高証明書等）を添付し、提出すること。 ※詳細は後述「8. 経費支弁」の項目を参照。</p>	<p>※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。※WEB にアップロードした後、原本を郵送</p>

(該当者のみ提出する書類)

<p>学費減免申請書 (指定用紙)</p>	<p>学費の減免を希望する者は必ず申請書を提出すること。なお、家計支持者の収入を証明する書類の原本を併せて提出すること。(詳細は後述の「9. 奨学制度」を参照)</p>	<p>※指定用紙をホームページからダウンロードしてください。※WEB にアップロードした後、原本を郵送</p>
---------------------------	--	---

7. 検定料

【検定料の支払い方法】

検定料：20,000 円

※WEB 出願システムの流れに沿って、クレジットカードで支払うこと。

※支払に使用するクレジットカードは、志願者以外の名義でも可とする。ただし、代理人が手続をする場合でも「志願者情報」には必ず志願者本人の情報を入力すること。

※検定料の支払が確認できない場合や検定料の支払後にクレジットカード決済がキャンセルされた場合は、出願資格を取り消すことがある。

※クレジットカードの不具合等、やむを得ず検定料の支払いができない場合は銀行振

込による支払いも可とする（手数料は自己負担）。銀行振込による支払いを希望する場合は、必ず WEB 出願システムを通じて問い合わせること。

※一旦納入された検定料は、入試の合否等、理由のいかんにかかわらず返還しない。

8. 経費支弁

経費支弁書については、所定の用紙に経費支弁者が署名をし、以下の要領により経費支弁の裏付けとなる書類を添付すること。なお、本書類は在留資格の申請が必要な際にも使用するものとなるため、必要書類をよく確認し、準備すること。

全ての証明書の発行日は出願締切日から遡って 3 か月以内とする。

○本人が経費を支弁する場合

- ・本人名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）

○本人の親族が本国から送金して支弁する場合

- ・送金者名義の預金残高証明書（一定額以上証明できるもの）
- ・在職証明書（在職期間、役職がわかるもの）
- ・年収証明書（2023 年 1 月から 12 月まで、又は最近 1 年間）
- ・本人との関係を証明する文書（戸籍謄本、住民票、親族公証書等）

○奨学金で支弁する場合

- ・奨学金給付額、給付期間、給付機関が明記された奨学金給付証明書
（支給額の合計が年間で一定額程度になるもの）

○日本在住者が経費を支弁する場合

- ・総所得金額の記載のある課税証明書（確定申告控えの写し、源泉徴収票等）
- ・在職証明書（自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）
- ・住民票
- ・知人、友人の場合、本人との関係がわかる資料（一緒に写っている写真など）

※学費減免（「奨学制度」参照）を同時に申請する場合、その審査と平行し経費支弁能力を審査する。預金残高証明書等で証明する金額は下記を参照すること。預金残高証明書は経費支弁者の口座名義であること。

学費減免申請する場合：100 万円程度

学費減免申請しない場合：150 万円程度

9. 奨学制度

本学の奨学金制度は以下の 2 種類である。

① 学費減免

出願時に、学費減免の申請をすることができる。申請には、家計支持者の 2023 年 1 月から 12 月まで（または最近 1 年間）の収入を証明する証明書を添付し、所定の「学費減免申請書」を入試出願書類とあわせて WEB 出願ページよりアップロードした後、原本を郵送すること。選考の結果は、合格発表と同時に決定者にのみ通知する。

全ての証明書の発行日は出願締切日から遡って 3 か月以内とする。

提出書類：

- ・学費減免申請書
- ・家計支持者の収入証明書（2023年1月から12月まで、又は最近1年間）

※家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。

※2023年に転職した場合はそれ以前の収入証明書も併せて提出すること。

※「収入」とは各種税金が引かれる前の金額を意味する。

※収入が無い場合、必ず無収入証明書を提出すること。

家計支持者の収入を証明する書類が出せない場合は「創価大学外国人学生学費減免奨学金」に申請出来ない。

◆学部学費の減免について

学部学費については、家計支持者の収入の金額により以下のとおり学費を減免する。

家計収入	減免率
400万円未満	100%減免
400万～800万円未満	50%減免
800万～1000万円未満	25%減免
1000万円以上	減免なし

・入学後は、毎年学費減免の継続審査を行う。その際、通算GPAが2.0を下回った場合、または1セメスターあたりの取得単位が15単位を下回った場合は、学費減免は行わない。

・学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表の通りとなる。

② 創価大学牧口記念教育基金会留学生奨学金

本学の学部に入學後、以下の「創価大学牧口記念教育基金会留学生奨学金」に申し込むことができる。申請手続等の詳細は、入学後の外国人留学生奨学金ガイダンスにて説明を行う。

第1セメスター 月額3万円（一律）

第2セメスター以降 GPAの高い者から月額5万円、4万円、3万円を支給
GPA2.2未満の者には支給しない。

※原則として他の奨学金との併用は認めない

※2019年4月入学生よりGPAは4.0満点。

・大学の評判を傷つける不適切な行動や行為があった場合は、奨学金は取り消される可能性がある。

・他の奨学制度等に変更があった場合、この奨学金制度は変更する可能性がある。

10. 結果発表

2024年5月27日（月）

以下3項目のいずれかの判定結果を、願書に記載のメールアドレス宛に通知する。

- ① 合格 学部転入学・編入学を許可する。
- ② 不合格 審査の結果、合格基準に達していない。
- ③ 出願資格なし 大学入学資格が認められない。

11. 出願書類送付先・問い合わせ先

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236

創価大学国際部国際課 入試係

welcome@soka.ac.jp

Tel: 042-691-8230 Fax: 042-691-9456

別表（初年度納付金）（2023年度実績。学費は変更する可能性がある。）

●経済学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
授業料	950,000 円	712,500 円	475,000 円	0 円
合計	1,150,000 円	912,500 円	675,000 円	200,000 円

●文学部

費目	通常額	25%減免	50%減免	100%減免
入学金	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
授業料	970,000 円	727,500 円	485,000 円	0 円
合計	1,170,000 円	927,500 円	685,000 円	200,000 円

※学部入学時には、別途、学友会費として 14,250 円がかかる。

※納付期限までに、1 セメスター分を一括で支払う必要がある。

※入寮希望の方は、入寮費・舎費も納付期限までに支払う必要がある。※入学金、在籍料、学友会費は学費減免の対象外である。

※3 年次以降は入学金を除いた授業料納金すること。

※学費、寮費は変更する可能性がある。

出願完了までの流れ

- ① 募集要項を確認し、出願書類の準備をする。
- ② Web 出願ページにてアカウントを作成する。
- ③ 出願希望の課程に出願し、出願理由および学習計画を入力する。
- ④ 出願内容を確認し、提出。検定料を支払う。
- ⑤ 各出願書類を PDF 又は JPEG に保存し、Web 出願ページにてアップロードする
- ⑥ 出願書類一式を創価大学国際課に郵送する。